

神栖市人事行政の運営等の状況

(1) 職員の任免及び職員数に関する状況

部門別職員数の状況

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年 増減数
		平成28年	平成29年	
普通会計部門	議 会	5	5	0
	総 務	124	123	△ 1
	税 務	42	42	0
	労 働	1	1	0
	農林水産	28	27	△ 1
	商 工	5	5	0
	土 木	52	52	0
	民 生	122	123	1
	衛 生	48	47	△ 1
	計	427	425	△ 2
	教 育	119	127	8
	小 計	546	552	6
公営企業等 会計部門	水 道	14	14	0
	下 水 道	14	15	1
	そ の 他	35	36	1
	小 計	63	65	2
合 計		609	617	8
		[881]	[881]	[0]

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。

2 []内は、条例定数の合計です。

採用・退職者数の状況

《採用》(平成29年度試験実施採用者)

(単位：人)

種 別	受験者数	1次合格者	最終合格者	採用者数
一般職	160	106	56	54
技能労務職	0	0	0	0
計	160	106	56	54

《退職者》(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：人)

区 分	定年退職	勸奨退職	自己都合退職	その他	計
一般職	19	3	8	31	61
技能労務職	2	0	0	0	2
計	21	3	8	31	63

(注) 1 一般職には、任期付職員を含みます。

(2) 職員の給与の状況

① 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成29年4月1日現在)

(一般行政職)

(単位：円)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
神 栖 市	40.3歳	304,400	385,625	348,983
茨 城 県	42.7歳	332,982	417,059	376,646
国	43.6歳	330,531	-	410,719
類似団体	41.9歳	314,083	375,335	344,695

② 職員の初任給の状況(平成29年4月1日現在) (単位：円)

区分	学歴区分	神 栖 市	茨 城 県	国
一般行政職	大 学 卒	184,800	184,800	178,200
	高 校 卒	150,500	150,500	146,100

(3) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 職員の勤務時間(平成29年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38.75時間	午前8時30分	午後5時15分	午後0時 ～午後1時

② 時間外勤務の状況(平成29年度)

時間外勤務総時間数	職員一人当たりの時間外勤務総時間数
72,337時間	155時間

③ 年次有給休暇の取得状況(平成29年1月1日～12月31日)

総付与日数 A	総使用日数 B	対象職員数 C	平均取得日数 B/C	取得率 B/A
16,356.0日	6,057.0日	422人	14.4日	37.0%

(4) 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 分限処分者数(平成29年度)

(単位：人)

区 分	降任	免職	休職	降給	計
勤務実績が良くない場合	-	-	-	-	0
心身の故障の場合	-	-	4	-	4
職に必要な適格性を欠く場合	-	-	-	-	0
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合	-	-	-	-	0
刑事事件に関し起訴された場合	-	-	-	-	0
条例で定めた事由による場合	-	-	-	-	0

② 懲戒等処分者数(平成29年度)

(単位：人)

区 分	免職	停職	減給	戒告	計
法令に違反した場合	-	-	-	-	0
職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合	-	-	2	5	0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	-	-	-	-	0

(5) 職員のサービスの状況

育児休業承認状況(平成29年度新規承認者) (単位：人)

区 分	男 性	女 性
育児休業の承認件数	1	7
育児休業期間延長の承認件数	0	0

介護休暇承認状況(平成29年度新規承認者) (単位：人)

区 分	男 性	女 性
介護休暇承認状況	0	0

(6) 職員の研修状況

(平成29年度)

(単位：人)

区分	実施主体	研修種別	実施課程数	受講者数
集合研修	神栖市	階層別研修	4	116
		特別研修	7	157
派遣研修	茨城県自治研修所	階層別研修	4	63
		特別研修	19	38
	鹿行広域事務組合	階層別研修	4	91
		特別研修	5	17
	市町村アカデミー	専門実務研修	1	1
その他(自動車運転センター他)	専門研修	2	11	
合 計			46	494

(7) 職員の福祉及び利益の保護の状況

① 職員の健康管理などに関する状況 (平成29年度) (単位：人)

事業	実施項目	受診者数
各種健康診断実施	定期健康診断	370
	胃がん検診	55
	子宮がん検診	62
	乳がん検診	56
	大腸がん検診	137
	前立腺がん検診	45
	肺がん検診	39
	人間ドック受診	187

② 互助会事業

(1) 神栖市職員互助会の概要 (平成30年4月1日現在)

設置目的	職員の相互共済及び福利増進を目的とする。
会員数	600人
掛金	給料月額 × 1,000分の3.5
公費補助金額	2,400千円(平成30年度予算)
会員一人当たりの公費補助額	4千円(平成30年度予算)
事業及び予算決算額	(2)のとおりです。

(2) 事業及び予算決算額

《短期給付事業》

(単位：千円)

種 別	給付額及び条件	平成29年度		平成30年度	
		予算額	公費補助額	予算額	公費補助額
出産費	出産費 10,000円	200	0	200	0
配偶者出産費	配偶者出産費 10,000円	200	0	200	0
弔慰金	弔慰金 200,000円	200	0	200	0
家族弔慰金	・配偶者 100,000円 ・父母(血族、同居の姻族)及び子 50,000円 ・前号に掲げる者以外の同居家族 20,000円	700	0	700	0
災害見舞金	居宅について 1 火災の場合 (1)半焼以上 200,000円 (2)半焼未満 100,000円 2 風水害の場合 (1)半壊以上 200,000円 (2)半壊未満 100,000円	1,000	0	1,000	0

	3 地震の場合 (1)半壊以上 100,000円 (2)半壊未満 50,000円 4 床上浸水 50,000円				
療養見舞金	・会員が入院した場合 7日以上15日未満 10,000円 15日以上1カ月未満 20,000円 1カ月以上3カ月未満 30,000円 3カ月以上 50,000円 ・会員が自宅療養した場合 1カ月以上 20,000円	300	0	300	0

《福利厚生事業》

(単位：千円)

種 別	給付額及び条件	平成29年度		平成30年度	
		予算額	公費補助額	予算額	公費補助額
人間ドック・脳ドック・PETドック・併診ドック補給金	会員が人間ドック、脳ドック、PETドック、または併診ドックに入り検診を受けた場合自己負担額の1/2を給付する。 (限度額) 短期日帰りコース 5,000円 短期宿泊コース 10,000円 脳ドック 10,000円 PETドック 10,000円 併診ドック 15,000円	2,000	2,000	2,000	2,000
クラブ助成金	均等割 1クラブ 30,000円 部費割 部員1人につき部費1月分 部員割 1人 1,000円 報償費 講師謝礼の半額助成	700	0	700	0
インフルエンザ注射助成金	会員がインフルエンザ注射を受けた場合、茨城県市町村職員共済組合助成金を差引いた自己負担額の1/2を給付する。 限度額 1,500円	402	402	402	402
結婚祝金	会員が結婚した場合 20,000円	400	0	400	0
就学祝金	子が小学校に入学した場合 10,000円	200	0	200	0
卒業祝金	子が中学校を卒業した場合 10,000円	200	0	200	0
銀婚記念品	会員が結婚25年を迎えたとき 10,000円程度の品	150	0	150	0
永年勤続者記念品等の贈呈及び助成	会員が勤続20年を迎えたとき 10,000円程度の品 会員が50歳以上で、且つ勤続25年を迎えたときの記念旅行実施者に対し助成 限度額 30,000円 会員が勤続30年を迎えたとき 20,000円程度の品	560	0	780	0
退職餞別金	会員が退職したとき在会年数に応じて給付する。 在会6ヶ月未満 5,000円 在会年数6ヶ月以上1年未満 10,000円 在会年数1年以上2年未満 20,000円 在会年数2年以上 30,000円	900	0	600	0
親睦会補助	職員の懇親会 6,000円	3,600	0	3,768	0
セカンドライフ助成金	単身者が退職時支給 30,000円	90	0	90	0
職員交流事業費	職員間の交流事業に支出	450	0	450	0

③公務災害・通勤災害の状況（平成29年度）

区 分	公務災害	通勤災害	計
議会事務局	0	0	0
市長部局	1	0	1
監査委員事務局	0	0	0
公営企業	0	0	0
教育委員会	0	0	0
農業委員会	0	0	0

(8) 公平委員会の業務等の状況（平成29年度）

区 分	件 数
勤務条件に関する措置要求	0
不利益処分についての不服申し立て	0